

取手市の藤代高校生に キャリア教育ガイダンス

NIPPO

NIPPOは担い手確保・育成策の一環として、茨城県取手市の県立藤代高校で6日に開かれた「キャリア教育ガイダンス」に参加した。進級に合わせて文系か理系を選択する1年生を対象に、同社の社員が土木の魅力や道路舗装会社に入社した理由などを伝えた。

ガイダンスは、学校が用意した12職種から将来の希望職種を踏まえ、生徒が選



択し参加した。同社は建設業担当として参加し、50分の授業を2回受け持ち36人の生徒が話を聞いた。根本雄一校長は「貴重な話が聞

け、生徒は文系・理系選択の参考になる。働くの意義や幅広い視点で将来の職業を考えさせる良い機会になった」と述べた。

茨城県立藤代高校の キャリア教育に参加

NIPPO

NIPPOは、茨城県取手市の県立藤代高校で開かれたキャリア教育ガイダンスに参加した。建設業の担い手確保・育成に関する活動の一環となる。

同ガイダンスは、2年生から始まる文理選択の準備として、高校1年生を対象に開かれた。生徒は、警察、弁護士など12職種から選んで講義を受けた。同社は「建設業」として参加し、2回の講義に計36人が参加した。

講義では、道路を中心とした土木分野の魅力や、講演者



が高校3年時に土木工学、大学4年時に道路業界を選んだ理由、工事の経験などを伝えたⅡ写真。

講義終了後、根本雄一校長は「生徒の文系・理系選択の参考になるとともに、仕事をするこの意義や幅広い視点から将来の職業の範囲を考えさせる良い機会になった」と述べた。